---・学校で学ぶ ·家庭で生きる ·地域で創る これが上鷺宮 --



## 「自然といのちを守る学校」

http:// nk-kamisagi-e.a.la9.jp/

開校41年

No.452

平成31年度

学校だより 5月号

中野区立上鷺宮小学校 校 長 堀 聡明

Tel 3926-6381

## 一人一人が安心して学べる 環境を目指して

副校長 松久保 雅和

「学校は楽しいですか。」「は一い。」 1年生を迎える会で校長先生が問いかけた ときの1年生の反応です。

入学して1か月が経とうとしています。 日々1年生の元気な歌声や返事が職員室まで響いてきます。入学式で校長先生が「挨拶のできる人になりましょう。そして、しっかり話を聞くことができる人になりましょう。」との話をしました。この2つの約束を確実に身に付けつつあることを学校生活での様子を見ていて実感します。

本校では、1年生がスムーズに学校生活に慣れるようスタートカリキュラムを実践しています。朝には6年生が1年生を教室で出迎え、提出物や名札付け、ランドセルの中身の整理等きめ細やかにフォローしています。6年生も意気に感じて楽しそうに接しています。また、幼稚園・保育施設での生活の延長として生活科を中心とした体験や活動を楽しむ時間を取り入れています。そして教科などへの興味・関心をもち、学習を楽しむ時間を設定し、小学校入門期の

児童の実態を考 慮した授業を組 み立てています。

2~6年生も 落ち着いて学習



に取り組んでいます。朝の「おはようござ います。」の挨拶だけでなく、すれ違ったと きの「こんにちは。」や「「さようなら。」な ど元気な挨拶もできています。進級による 期待と不安がありますが、児童が安心して 学べるように、本校では特別支援教育の一 環としてユニバーサルデザインを取り入れ ています。掲示物等を精選して目移りしな いよう配慮しています。1日の過ごし方や 1時間の授業の見通しがもてるように黒板 等に明記しています。視覚的に分かるよう になると児童は安心感がもてるようになり ます。また、一人一人の得意なことや苦手 なことは異なります。それぞれの苦手なこ とをみんなで理解して、お互いに認め合う ことで大きな安心感につながっています。

ご家庭でもあいさつの大切さや、学校生活の様子を話題にしていただき、より安心で楽しく過ごせるようお気づきの点を学校にお知らせいただくなど連携して児童のよりよい育成にご協力をお願いします。

5月の生活目標 友達となかよくし、協力しよう